

教科名	科目名	単位数	授業形態	系統	履修年次
芸術	音楽Ⅱ	2	選択	文系	2

教科書（発行所）	MOUSA2（教育芸術社）
教科書以外の教材	Music Note（啓隆社）

目 標		1 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけるようにする。 2 自己のイメージをもって音楽表現を工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。 3 主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。		
	学期	学習事項	学習内容	考查等
学習計画	1 学期	二重唱で声の重なりとハーモニーを楽しもう	日本歌曲の表現について、日本語の美しい発音とはなにか考え、情景や歌詞の表現を工夫して歌う。	実技テスト
		西洋音楽の歴史・鑑賞	ロマン派後期や近現代の音楽を鑑賞し、その特徴や表現について理解を深める。	
		ヴァイオリンに親しみ、アンサンブルに挑戦しよう	ヴァイオリンの奏法：ボーイングや音階を練習し、きらきら星変奏曲やちょうちょうを演奏する。	実技テスト
		リズムを理解し楽しもう	リズムについての理解を深め、4分音符から16分音符、3連符のリズム打ちや聴き取りに挑戦する。	実技テスト
	2 学期	ドイツ語の歌を正しく歌おう	ドイツ歌曲（リート）に親しみ、発声やドイツ語の発音に注意し表現を工夫して歌う。	実技テスト
		ミュージカル・オペラの鑑賞	ミュージカル・オペラの鑑賞をし、それぞれの特徴や異なる点を考察して理解を深める。	ノート提出
		キーボードのコード奏法に挑戦しよう	左手はベース、右手で和音を弾く。 主人は冷たき土の中に 四季の歌 夢の中へ 乾杯 夢をあきらめないで 他	実技テスト
		リズムを理解し合奏しよう	数人グループで、リズムアンサンブルに挑戦する。	
		コード(和音)を理解し、創作に挑戦しよう	コード進行について理解し、指定されたコードの中で創作に挑戦する。	作品提出
3 学期	グループで歌や楽器の演奏を発表しよう	グループで演奏形態・曲を決め、演奏し発表する。	実技テスト	
授業の受け方・学習に向けてのアドバイス等		1 移動教室のため、遅刻をしないように時間に余裕をもって行動しましょう。 2 実技試験、ノート、授業態度、出欠状況（遅刻・欠席等）で評価します。 3 実技（歌唱・器楽・創作）は取り組む姿勢を重視して評価します。 4 リズムやコードの基礎的事項も理解していきましょう。 5 音楽の基礎的内容を学び、その魅力を理解し、生涯にわたって音楽を愛好することができるようになります。		

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
	曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。	音色、リズム、旋律、強弱、構成等を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ取りながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴いたりしている。	主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
評価の方法	定期考査は行わず、次の3点をふまえて総合的に評価します。 1 音楽への関心・意欲・態度（音楽に興味関心を持ち、いろいろな活動に意欲的に取り組み、活動しているか） 2 音楽表現の技能（曲想を感じ取って表現する技能を身に付けているか） 3 鑑賞の能力（音楽の構造や演奏法、楽器の特徴を理解しているか。音楽の文化的背景を理解して楽曲を聴き取っているか）		